

まき 倶楽部

2025
秋
Autumn



トピックス

法人内各施設のインスタ等のSNS特集
ONE FLAGをもっと身近に、
もっと気軽に
／社会医療法人ONE FLAG

vol.143



INDEX

◎認知症カフェ モリCAFE/牧けあぷらん守口

◎外来部長に就任しました!/牧病院

◎回復期リハビリテーション病棟

～回復の一步を共に歩みます～/牧リハビリテーション病院

◎ボランティア受け入れ再開しました/牧老人保健施設

◎法人管理者研修会開催「激動の変革期における病院組織と管理職の役割とは」
／法人本部



Medical for Happiness
牧ヘルスケアグループ

ONE FLAGをもっと身近に、 もっと気軽に

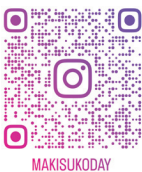
公式LINE、Instagramで、
イベント情報や施設の最新情報を発信中。
ウェブサイトでは伝えきれない、日々の出来事をお届けします。

牧すこやかセンター

公式Instagram

公式YouTube

当施設をさまざまな角度から
動画でわかりやすく紹介



MAKISUKODAY

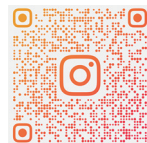


社会医療法人ONE FLAG

公式Instagram



Follow Me!

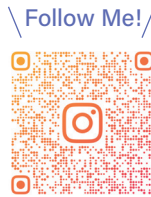


守口グローバル 整形外科

公式Instagram



健康に役立つ情報や当院の
日常の様子などを発信!



Follow Me!

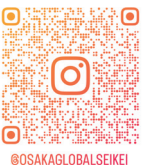
おおさかグローバル 整形外科病院

公式Instagram



最新情報だけでなく、
リハビリ方法などもわかりやすく
発信しています!!

Follow Me!



@OSAKAGLOBALSEIKEI



@OSAKA_GLOBAL_SPORTSREHA

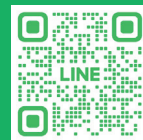
牧病院

公式LINE



LINE公式アカウントを
開設しました!

友だち募集中

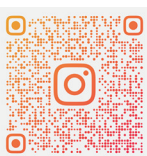


牧訪問看護ステーション

公式Instagram



訪問看護ってこんなところ!
ぜひご覧ください!



牧リハビリテーション病院

公式Instagram



「日常風景」「リハビリの様子」
「イベント・取り組み」などの
情報をタイムリーにお届けします。





認知症カフェ

もりCAFE

ふくしま
牧けあぶらん守口 課長 福島 みどり

「今日はスタバに行く日」

全国展開しているスターバックスコーヒーとコラボしている守口市の認知症カフェ「もりCAFÉ」が令和6年7月にスタートしました。他人事ではない認知症・認知症になっても住み慣れた地域で気軽に外出し、お茶を飲みながらおしゃべりを楽しむ場です。「認知症と診断された母の対応に困っている。役所に相談に行くより気楽やから話を聞いてもらいに来た」「よそから引っ越して来たけど、集会所のカフェは入りにくい」「ボランティアをしたいと思って話を聞きに来た」「認知症になったらどうしたらいいのか」等家族介護者や若い世代の方等参加者の声です。役所や病院でなく気軽にシームレスに行政や介護の専門職に繋がり「認知症」について広く知ってもらえる場・街づくりを目指して取り組んでいます。

興味を持たれた方は是非「もりCAFÉ」にお越しください。



／ カフェで話そう! ／

もりCAFE

地域に住む高齢者や認知症の人とその家族が、参加された方同士や医療・介護の専門職と気軽に交流し、お茶を飲みながら語らい、くつろいだりする場です。たのしくお話しませんか♪

日時	月1回第2火曜 2カ月毎（第3火曜・第4火曜）	10:00～11:30
場所	守口市内スターバックスコーヒー 3店舗	
料金	参加にはコーヒー等のご注文が必要です。	
定員	10名	お申込みは不要です。 お席に限りがありますので、あらかじめご了承ください。
お問い合わせ	守口市地域包括支援センター（第1地域包括～第6地域包括）	

参加人数 延べ 約191名

令和6年7月～

スタッフ134名・市民57名



外来部長に就任しました！

こやま たいち
牧病院 外来部長 小山 太一



この度7月1日付で外来部長を拝命しました小山太一です。

このような役職を仰せつかり責任の重さに身の引き締まる思いです。

受診された患者様の各診療科への振り分け、必要に応じて当院の専門医へ紹介、入院調整、場合によっては高次施設への紹介または受け入れ、紹介元への対応等、これまでは外来師長が中心となり担っていた多岐にわたる業務を今後は協働することでより円滑に行ってまいります。加えて今春より、地域の医療機関との連携をさらに強化し、患者様により安心して受診いただくため、下記の取組を始めました。

この7月に、以前より地域の皆様からご要望のございました初診外来（月曜日～金曜日 午前）を創設し、初診予約のための診療枠を明確にしました。初診外来開設により待ち時間が短縮し患者様の負担が軽減するだけでなく、毎日初診に特化した診療枠ができることでこれまで以上の受け入れが可能になりました。

予約方法は従来通りの病院受付での対面予約、電話予約（病院代表：06-6953-0120）に加え病院ホームページからのWeb予約も開始しました。勿論、当日予約なしの診療も変わらず行います。これにより連携先からのご紹介のみならず患者様本人・家族からも簡便に予約取得が可能となりました。是非ともご利用ください。

もう一つ大きな変化として、4月に常勤整形外科、根本致平医師が就任いたしました。高齢化の進んだ現状では、整形疾患と他の疾患を併存されている患者様が多いことから常勤医師の就任によって外来と入院の両方でより層の厚い診療ができるようになりました。

まだまだ始まったばかりの取り組みではございますが牧病院の目指す地域に根ざした診療に貢献できるようスタッフ一同努めてまいります。これまでと変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

内科初診外来ははじめました

当院の受診が初めての方や、お久しぶりの方でもご予約が可能です。

内科初診外来

- ・月～土（祝日および 12/30 ～ 1/3 を除く）
- ・受付時間：8:20 ～ 11:30（最終受付）
- ・予約方法：WEB・電話・受付窓口

WEB予約ははじめました

EPARK に会員登録いただくと、ネットからの診察予約が可能になりました！

EPARK Doctor

＼ 整形外科・皮膚科も準備中！ /



対 象

- ・内科初診外来

AI問診を導入しています



ユビー AI問診

ご自宅で事前に問診を済ませていただくことが可能です。

もちろんこれまで通り、当日窓口での受付やお電話でのご予約も可能です。当日スマートフォン操作が難しい方にはお手伝いや紙問診での記入もご案内いたしますので、お気軽にお声掛けください。

ますます便利で安心して受診いただける牧病院を目指しています。お知り合い・大切な方にもぜひお勧めください♪

回復期リハビリテーション病棟

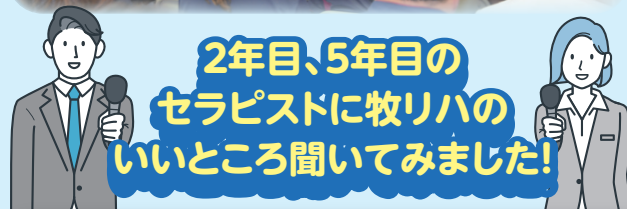
～回復の一步を共に歩みます～

牧リハビリテーション病院
リハビリテーション部副主任 言語聴覚士 塩見 まさ 真紀

当院は、脳血管疾患、運動器リハビリテーションの施設基準を取得しており、365 日リハビリテーションを提供できる体制を整えています。

現在、理学療法士 37 名、作業療法士 28 名、言語聴覚士 11 名の計 76 名のリハビリスタッフと医師や看護師、社会福祉士、管理栄養士、薬剤師、介護福祉士など多職種のスタッフがそれぞれ専門性を発揮しています。質の高いリハビリテーションをご提供できるよう、院内ではさまざまな学術的な取り組みも行っております。

院内活動として基本的疾患の勉強会「Let's Study! 牧リハ塾!」、学術交流会「牧リハ学術フェスティバル」など、人材育成にも力をいれています。



人間関係の良さ

私は就職するなら人間関係が良い所で働きたいと思い、牧リハビリテーションを選びました。牧リハは同期が多く業務のことや治療についてすぐに相談し合えるのでとても心強いと感じています。私は中途採用で入職しましたが、同期のみんなが居場所を作ってくれて感謝しています。また先輩方とのコミュニケーションも取りやすく、相談などしやすい環境だと感じています。入職したての頃は、慣れない事や、前の職場とのギャップで悩むことがありましたが、とても親身になって話を聞き相談にのってもらい、今後働きやすくするにはどうしたらいいかを一緒に考えてくださったおかげで、今はのびのびと働くことができます。これからも、先輩後輩、同期、また他職種とも連携し、より良いサービスを提供できるよう精一杯努めたいと思っています。

理学療法士：田井 景菜

話しやすい雰囲気

リハビリテーション部内は普段から職種を問わず話やすく、相談もしやすく、互いに協力し合える雰囲気や環境が整っています。この話やすさが連携の良さに繋がっています。またリハ部内だけでなく、医師・看護師・相談員（医療ソーシャルワーカー）とも連携をとりやすく、円滑にリハビリを進め、最良な退院支援に役立てています。

様々な領域を経験できる

牧リハは回復期病棟だけでなく、訪問リハビリやデイケアの施設も併設されており希望すれば様々な領域で働く事が可能です。また牧ヘルスケアグループ全体でみると急性期病院から老人保健施設まで幅広く展開されており、色々な経験も出来ますし、患者さんの情報伝達も円滑です。

現在私は、回復期病棟でのリハビリに加え、訪問リハビリの兼務をしています。

病院のリハビリだけでなく地域でのリハビリを日々経験し、学ぶ事が出来て、とても魅力を感じています。これらの経験を患者さんや利用者さんへ還元していきたいと思っています。

作業療法士：稲尾 公一郎

ボランティア受け入れ再開しました

牧老人保健施設 支援相談員 あだち 安達 なおり 直美、さとう 佐藤 くみこ 久美子

4月からボランティアの受け入れを再開することができました。

コロナ禍でボランティアの受け入れを中止していましたが、ご利用者の施設生活の楽しみにしていただけるよう、受け入れ準備をすすめてまいりました。

入所 再開初のボランティアはサックス奏者の方が来てくださりました

再開初のボランティアはサックス奏者の方が来てくださりました。

4月16日(2階フロア)、5月29日(3階フロア)に、童謡・歌謡曲を演奏いただきました。ご利用者は故郷を懐かしまれ、口ずさんだり、手拍子されたりと楽しまれていました。ご利用者から「大変良かった。これからも来てほしい」とお声をいただきました。次回はデイケアご利用者を対象に秋に開催予定です。



入所 漫談、ものまね歌謡ショー

8月6日(2階フロア)に漫談・歌のボランティアの方が来てくださり、ものまね歌謡ショーを披露され、笑いが絶えないひとときとなりました。ご利用者から「上手に歌っていた」「面白かった。ものまねが似ていた」「有名なジェスチャーが似ていた」とお声をいただきました。次回はデイケアご利用者を対象に9月開催予定です。



デイケア 毎月2回の囲碁ボランティア

デイケアでは毎月2回囲碁ボランティアの方にお越しいただき、ご利用者の余暇活動、交流支援をいただいています。

毎回2時間ほどで2、3局打たれ、大変楽しまれています。対局を熱心に見守るご利用者も一緒に楽しまれています。「今日は○勝やったあ」「なかなか相手も強いなあ」など終わってからの感想がつかみません。

対局だけでなく、色々なお話もされ、「次はいつ来てくれるの?」と早くも次回を楽しみにされています。



今後も様々なボランティアの受け入れを通し、ご利用者の生活の質の向上、普段の生活で得られない体験や交流の機会を図っていきたいです。
ご利用者の笑顔の花がいっぱい咲くといいな…

法人管理者研修会開催 「激動の変革期における病院組織と管理職の役割とは」

法人本部 ^{はせがわ}長谷川 ^{たかし}貴司

2025年6月28日(土)、帝国ホテル大阪にて開催された法人管理者研修会において、株式会社日本経営 相談役・藤澤功明先生をお招きし、「激動の変革期における病院組織と管理職の役割とは」と題した特別講演が行われました。

当法人の理事や各施設の医師、また看護部長、事務部長らで30名以上が参加し、刻々と変化する医療環境の中で、組織と管理職に求められる視点や行動を多角的に学ぶ貴重な機会となりました。

藤澤先生からは、医療需要の変化として循環器・呼吸器・筋骨格系の疾患における患者数増加の見込みが示され、病院が地域包括ケアの「連携」から「統合」へと役割を進化させる必要性が語られました。また、経営においては「戦略の巧拙以上に、実行の徹底と組織文化の醸成が成果を左右する」という強いメッセージが投げかけられました。

さらに、人材確保の面では「退職理由の本音を把握し、職場改善につなげること」が重要であること、ハラスメント防止には「アサーティブコミュニケーション(誠実・率直・対等な伝え方)」が不可欠であることなど、現場の管理職が直面する具体的な課題に即した示唆が数多く示されました。

特に「理念を自分の言葉で語れる管理職の存在が組織を強くする」という言葉は、参加者に深い印象を残し、各職場での実践に直結する内容となりました。

講演後には懇親会も催され、施設の垣根を越えて理事・医局・管理職同士が交流する場となりました。普段はなかなか顔を合わせる機会の少ない他施設の職員同士が、日頃の取り組みや課題を共有し合い、法人全体としての連携を強める貴重なひとときとなりました。

今回の研修会と交流を通じて得た学びを、それぞれの現場で活かし、法人全体でより強固な組織文化の醸成につなげてまいります。



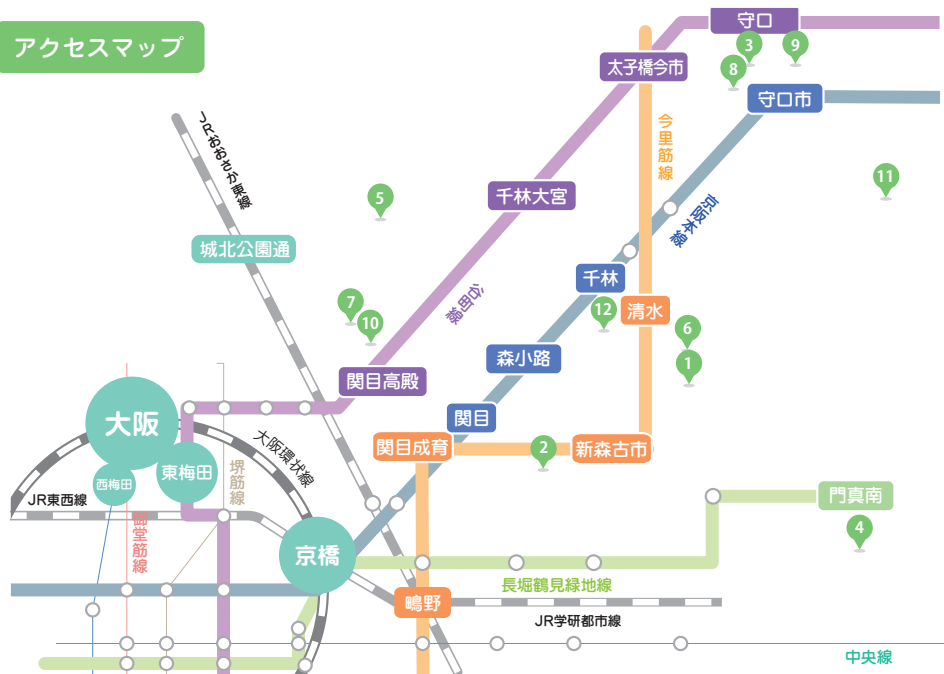
社会医療法人ONE FLAGは 大阪市オレンジサポーターに 登録しています

大阪市の「オレンジパートナー」とは、『認知症の人にやさしい取り組みを実施する企業・団体等』のことです。社会医療法人ONE FLAGは「オレンジパートナー」の登録企業として、認知症の人が安心して生活できるまちづくりをめざしています。

ONE FLAG登録施設

牧病院、牧ふくし用具、牧老人保健施設
牧すこやかセンター、法人本部

アクセスマップ



PURPOSE 社会的意義

Medical for Happiness

一人ひとりの幸せな人生を支えるために

PROMISE 私たちの約束

『Professional』

医療人としての誇りと謙虚さをもち、
日々研鑽を重ねます。

『Heart』

あたたかい想いやりの心とともに、
あなたに寄り添います。

『Team』

和をもった信頼されるチームで、
あなたを支えます。

URL <https://www.maki-group.jp>

発行日 2025年10月1日 編集者 法人広報委員会
発行者 社会医療法人 ONE FLAG 編集・印刷 マツモト株式会社

1

牧病院

〒535-0022 大阪市旭区新森7-10-28
TEL: 06-6953-0120

牧病院デイケアセンター

TEL: 06-6953-1881

牧病院訪問リハビリテーション

TEL: 070-5043-0494

2

おおさかグローバル整形外科病院

〒536-0008 大阪市城東区関目6-15-30
TEL: 06-6786-6200

3

守口グローバル整形外科

〒570-0083 大阪府守口市京阪本通2丁目2番4号
イオンタウン守口3階(守口駅出ですぐ)
TEL: 06-6997-9860

4

牧リハビリテーション病院

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島3-6-34
TEL: 072-887-0010

牧リハビリテーション病院デイケア門真
TEL: 072-887-0050

牧リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション門真
TEL: 072-887-0010

5

牧老人保健施設

〒535-0004 大阪市旭区生江2-15-14
TEL: 06-6929-0300

6

牧訪問看護ステーション

〒535-0021 大阪市旭区清水4-2-22
TEL: 06-6953-1222

牧けあふらん清水

TEL: 06-6953-1235

牧ヘルパーステーション

TEL: 06-6953-1107

牧ふくし用具

TEL: 06-6958-1030

まきデイサービスセンター

TEL: 06-6953-1506

旭区東部地域包括支援センター

〒535-0021 大阪市旭区清水4-2-22
TEL: 06-4254-3336

7

牧訪問看護ステーション 高殿出張所

〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-107
TEL: 06-4254-6660

牧けあふらん高殿

〒535-0031 大阪市旭区高殿6-18-41-201
TEL: 06-6955-7511

8

牧訪問看護ステーション守口出張所

〒570-0028 大阪府守口市本町1-7-21-102
TEL: 06-6991-5556

9

牧けあふらん守口

〒570-0082 大阪府守口市豊秀町2-2-19-102
TEL: 06-6991-5557

10

介護老人保健施設

牧すこやかセンター

〒535-0031 大阪市旭区高殿6-14-41
TEL: 06-6955-4865

11

守口第5地域包括支援センター

〒570-0033 大阪府守口市大宮通1-13-7
TEL: 06-6992-1180

12

法人本部

〒535-0021 大阪市旭区清水2-11-14
TEL: 06-6953-0190



この広報誌は、メディアユニバーサルデザインに配慮して制作しております。